



## 近中スタッフ紹介

このコーナーでは、近中スタッフの多彩な側面を紹介しています。

## 高みを目指して

主任薬剤師 松本 和樹

私の趣味はクライミングです。

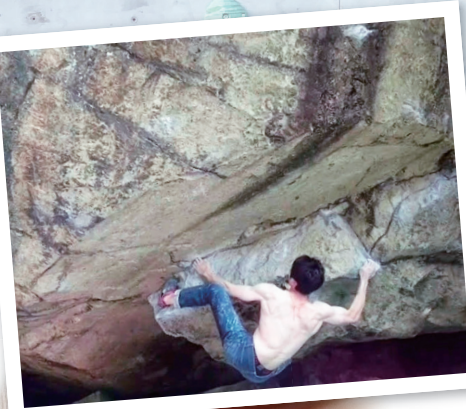
東京オリンピックでスポーツクライミングが正式に採用され、話題にもなりました。スポーツクライミングの中にも種類があり、決められた課題(ルート)を体一つで登るボルダリング、命綱をつけて高い壁を登るリード、命綱をつけて決まった壁を登るスピードクライミングがあります。私は主にボルダリングをしています。

元々運動部で体を動かすことが好きだったのですが、最初は決められた課題を登るのが思った以上に難しく、登れなかった課題を登るために色々な方法を試行錯誤し、登りきれた時の達成感が嬉しくてハマってしまいました。

働き始めてから運動不足になり少し太ってしまって、「ダイエットしなければ」と考えていました。そんな時にクライミングに出会ったので、体も引き締め、10kg以上の減量にも成功しました。現在もリバウンドせずに維持できています。

クライミングジムの常連の方も仲良くなり、常連の方から『外岩』に行きませんかと誘われました。『外岩』、つまり自然の岩を登るロッククライミングです。自然の岩を登る難しさや、緊張感、達成感にさらにクライミングに引き込まれています。

クライミングジムでは小学生から高齢の方まで幅広い年齢層の方が楽しんでおられ、同じ課題でも人それぞれに合った自由な登り方で登ることができればいいので、老若男女楽しむことができるスポーツです。楽しみながら痩せたい人にはお勧めですので、ご興味のある方は是非体験してみてください。



# 近中ねっとわーく

当院では、地域の医療機関と、機能や役割を分担しながら、患者さまに継続した医療を提供しています。このコーナーでは、当院と連携している医療機関をご紹介します。

## さかえ整形外科クリニック

院長：山本 栄 先生

診療科 整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科

〒664-0858 兵庫県伊丹市西台1丁目5-7

☎ 072-787-2200

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前診 9:00~12:30	○	○	○	—	○	○	—
午後診 16:00~19:00	○	○	○	—	○	※	—
※14:30~17:00 土曜午後診療有							



2005年より市立伊丹病院、近畿中央病院にて整形外科医師として手術を中心に治療を行い、関節リウマチ治療では生物学的製剤から分子標的薬まで多岐にわたる投薬加療をおこなっていました。その後おじまクリニックにて約2年、外来診療の勉強させていただき、令和5年2月より阪急伊丹駅近くが開業することができました。理学療法士による運動器リハビリテーションもおこなっています。何歳になっても身の回りのことが自分できるよう、歩きつづけられるよう、適切な加療を患者さんひとりひとりについて考えていきたいと思っています。土曜日の午後にも診察時間を設けております。外傷から慢性疾患まで受け付けています。末永くよろしくお願いたします。https://sakae-ortho.com

ご自由にお持ち帰りください

## 近畿中央病院広報誌

# きんき

123

2023.7

**市民健康講座WEB配信**

**「眼で診る尿検査」**  
尿検査の話や尿の見た目について

主任臨床検査技師 内田 大貴  
(令和5年4月)

閲覧方法はホームページ 近畿中央病院 検索  
検索もしくはQRコードにて

- Hot Topics：認知症・せん妄サポートケアチームが誕生
- スタッフ紹介：松本主任薬剤師／高みを目指して
- 近畿中央病院と市立伊丹病院との統合再編について
- さかえ整形外科クリニックを紹介します!



公立学校共済組合 近畿中央病院  
理念:職域と地域に伝える信頼の医療

〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1  
TEL 072-781-3712 (代表)  
URL https://www.kich.itami.hyogo.jp/

発行責任者/病院長 甲村 英二  
発行/近畿中央病院 広報委員会  
発行月/2023年7月 第123号



# 認知症・せん妄サポートケアチームが誕生しました!

65歳以上の認知症の人の数は、2025年には約5人に1人になるとの推計もあります。当院においても例外ではなく、高齢で認知機能が低下した患者様の入院が増加しています。認知症の方が入院した場合、過剰なほど刺激が多い入院環境の中、病気による身体の不調を感じ、慣れない治療を受けなければなりません。そのため、日頃できていたことが上手くいかず不安になり、さらに環境の変化から混乱してしまうことがあります。そこで、認知症の患者様が穏やかな入院生活を送ることができるよう支援するために、2022年10月に院内に認知症・せん妄サポートケアチームが発足しました。

## 認知症・せん妄サポートケアチームとは

認知症による行動や意思疎通の困難さにより、疾患の治療が円滑に進まないことが見込まれる患者様に対し、認知症の悪化を予防し、疾患の治療を円滑に受けられることを目的として活動する多職種で構成されたチームです。

### メンバー紹介

医師	3名
認知症看護特定認定看護師	1名
看護師	1名
MSW(社会福祉士)	1名
薬剤師	2名
言語聴覚士	1名



## 主な活動内容

### ① 病棟ラウンド・カンファレンスの実施

チームメンバーで病棟ラウンド・カンファレンスを行い、病棟スタッフと協働して、認知症の患者様がより良い療養生活を送れるようサポートしています。



### ② 認知症ケアマニュアルの作成と改訂

スタッフが現場で活用できる認知症ケアマニュアルの作成と改訂に努めています。



### ③ 認知症ケアに関する研修会

知識の向上を図り、認知症の患者様の視点に立ったケアの実践を支援しています。



# 近畿中央病院と市立伊丹病院との 統合再編について

統合新病院整備工事に係る入札が、建築資材の高騰や人手不足などの影響で不調となっていました。令和5年2月に無事落札されました。これにより、当初の予定からは遅れることとなりますが、令和8(2026)年8月頃の開院を目指し、統合再編事業を進めてまいります。

統合までは、近畿中央病院としてこれまでと変わりなく、患者様に高度で安心・安全な診療を提供してまいりますので、引き続き安心してご利用ください。

令和5年(2023年)度				令和6年(2024年)度				令和7年(2025年)度				令和8年(2026年)度				令和9年(2027年)度																																											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
東棟建設				西棟建設				東棟改修				連絡棟建設				病院本館解体				職員宿舎改修				外構整備				グラントオープン																															
松風園・桃寿園解体				立体駐車場建設				外来・検査棟解体				医局棟解体				職員宿舎改修				職員宿舎改修				職員宿舎改修				職員宿舎改修																															

※鉄骨等の納期延長などにより、開院時期が数ヶ月遅れる可能性があります。